

「
幻想する
幻灯世界
風土」

平成 23 年

9月3日(土) ⇒ 10月10日(祝・月)

午前10時～午後6時 月曜休館(9/19、10/10は開館) 会場:砺波市美術館1階企画展示室
観覧料:一般500円(400円) 高校生以下、身障者(介護者1名を含む)無料()内は20名以上の団体、65歳以上の方の割引料金

主催=砺波市美術館・公益財団法人砺波市文化振興会、北日本新聞社 共催=北日本放送
後援=小矢部市教育委員会、小矢部市芸術文化連盟、となみ衛星通信テレビ、エフエムとなみ、となみ芸術文化友の会

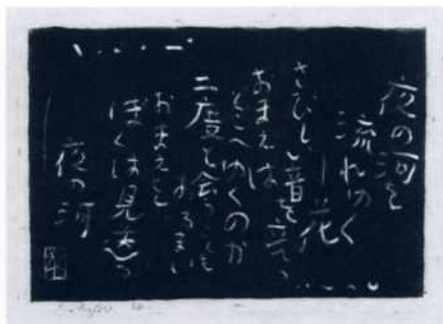
となみ野作家シリーズ3

藤田和十

TONAMI ART MUSEUM
砺波市美術館

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1(チューリップ公園内)
TEL.0763-32-1001 FAX.0763-32-6361
<http://city.tonami.toyama.jp/shisetsu/bijyutu/bijyutu.html>

Kazutou Fujita 展



「夜の河」2011年・木版



「雨雲」1995年・木版



「山の窓をあけて」2011年・木版



「記憶の風景」1996年・木版



「裏街 (A)」1996年・木版



「月映」2011年・木版

となみ野作家シリーズ3

藤田和十展

となみ野作家シリーズは、砺波地域で活動する優れた美術作家を紹介する展覧会です。第3回として小矢部市在住の洋画家・藤田和十（ふじた・かずとう）氏の作品を展示します。藤田氏は、1925年に高岡市に生まれ1940年に旧制氷見中学校に入学します。在学中に洋画家で、美術教師であった東一雄に会い師事します。それからは、富山青年師範学校に進学し、卒業後は県内の中学校で教鞭を執りながら創作と詩作を続けてゆきます。1960年から本格的に版画制作に取り組み始め、62年には、国画会版画部に出品し新人賞を受賞します。以後、同会を中心に作品発表を行い、海外公募展にも積極的に出品しています。また、近年では、版画制作と平行し詩集を出版するなど精力的に創作活動を続けています。

本展では、1987年以降に制作された版画作品を中心に最新作を加えた構成で意欲的に前進を続ける藤田和十の世界を紹介します。

関連催し

- ◎講演会「絵画と詩と私」〈聴講無料〉
日時：9月4日（日）午後2時～3時 会場：2階市民アトリエ 講師：藤田和十（出品作家）
- ◎学芸員によるギャラリートーク〈要観覧券〉
日時：9月11日（日）午後2時より 会場：1階企画展示室
- ◎ポエトリーリーディング「藤田和十を読む」〈要観覧券〉
日時：10月2日（日）午後2時～午後3時 会場：1階企画展示室 出演：富山県詩人協会会員（池田瑛子ほか）



北陸自動車道・砺波 I.C.より車で5分
JR北陸線高岡駅より城端線に乗り換え20分、砺波駅下車徒歩15分

TONAMI ART MUSEUM
砺波市美術館

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1(チューリップ公園内)
TEL.0763-32-1001 FAX.0763-32-6361
<http://city.tonami.toyama.jp/shisetsu/bijutu/biyutsu.html>